

瀧川貞藏

とぎわい

隨筆家。

明治二十五年十月、二十六年和歌山縣東京妻

郡太地町生れ、昭和五十六年五月二十六日歿（一九〇一—）。號知人。

福徳高等商業學校を卒へ九州帝國大學法文學部經濟科を學ぶ。昭和四

年新宮商業學校英語教師、のち新宮商行人社。民俗・郷土史に興味を

有ち、熊野地方史研究會誌『熊野誌』、『紀南新聞』の關係隨筆を寄

稿。妻千香子は詩人澤村胡荑（木暮專太郎）の長女。

遺稿『熊野・太地の伝承』

沢村経夫
田代均

編、昭和五十七年七月、千台工

作舎）刊。

